

令和 7 年 2 月 5 日
J E S C O
北 九 州 市 環 境 局

北九州 P C B 廃棄物処理施設の環境モニタリング結果について

J E S C O 及び北九州市が実施している北九州 P C B 廃棄物処理（第 1 期・第 2 期）施設の操業に伴う周辺環境及び排出源の環境モニタリング結果は以下のとおり。

なお、第 1 期施設は平成 31 年度末で、第 2 期施設は令和 5 年度末で操業を終了しているが、現在、解体撤去作業を行っているため、解体撤去に伴う環境モニタリングを実施している。

J E S C O 【令和 6 年度「春季」、「夏季」及び「秋季」実施分（別添 1）】

（１）周辺環境

- ・大気については、P C B、ダイオキシン類、ベンゼンの全ての項目について、環境基準等に適合していた。
- ・水質（周辺海域）、地下水、土壌、底質及び生物については、P C B、ダイオキシン類ともに環境基準等に適合していた。

（２）排出源

- ・排気中の P C B、ダイオキシン類、ベンゼン、硫黄酸化物、窒素酸化物、塩化水素、ばいじん、水銀の全ての項目について、協定値等に適合していた。
- ・公共下水道排水については、P C B について基準に適合していた。
- ・悪臭、騒音については、基準に適合していた

北九州市 【令和 6 年度「春季」、「夏季」及び「秋季」実施分（別添 2）】

（１）周辺環境

- ・大気については、P C B、ダイオキシン類、ベンゼンの全ての項目について、環境基準等に適合していた。
- ・水質（周辺海域）、底質については、P C B、ダイオキシン類ともに環境基準等に適合していた。

（２）排出源

- ・排気中の P C B、ダイオキシン類、ベンゼン、硫黄酸化物、窒素酸化物、塩化水素、ばいじん、水銀の全ての項目について、協定値等に適合していた。
- ・公共下水道排水については、P C B について基準に適合していた。

北九州PCB廃棄物処理施設の環境モニタリング結果について

令和 7 年 2 月 5 日
J E S C O

JESCOは、ポリ塩化ビフェニル（以下、PCB）廃棄物処理事業の実施により、周辺の生活環境に影響を及ぼしていないことを確認するために、環境測定を実施しています。

＜周辺環境＞

1. 大 気

- ① PCB 基準(0.0005mg/m³以下)に適合していた。
 ② ダイオキシン類 年平均値は環境保全目標値(0.6 pg-TEQ/m³以下)に適合していた。
 ③ ベンゼン 年平均値は環境保全目標値(0.012mg/m³以下)に適合していた。

調査 時期	試料採取日	PCB (mg/m ³)	ダイオキシン類 (pg-TEQ/m ³)	ベンゼン (mg/m ³)
4 年 度	春季 5/10-5/17 ベンゼン:5/12-5/13	0.00015 × 10 ⁻³	0.26	0.0009
	夏季 8/16-8/23 ベンゼン:8/29-8/30	0.00030 × 10 ⁻³	0.22	0.0008
	秋季 11/22-11/29 ベンゼン:11/24-11/25	0.00037 × 10 ⁻³	0.098	0.016
	冬季 2/22-3/1 ベンゼン:2/2-2/3	0.00018 × 10 ⁻³	0.17	0.0009
	年平均値	0.00025 × 10 ⁻³	0.19	0.0047
5 年 度	春季 5/29-6/5 ベンゼン:5/11-5/12	0.00023 × 10 ⁻³	0.35	0.00048
	夏季 8/17-8/24 ベンゼン:8/7-8/8	0.00046 × 10 ⁻³	0.078	0.00038
	秋季 11/20-11/27 ベンゼン:11/6-11/7	0.00032 × 10 ⁻³	0.20	0.0017
	冬季 2/6-2/13 ベンゼン:2/1-2/2	0.00017 × 10 ⁻³	0.055	0.00084
	年平均値	0.00030 × 10 ⁻³	0.17	0.00085
6 年 度	春季 5/13-5/20 ベンゼン:5/13-5/14	0.00099 × 10 ⁻³	0.024	0.0073
	夏季 8/16-8/23 ベンゼン:8/19-8/20	0.00018 × 10 ⁻³	0.026	0.00051
	秋季 11/18-11/25 ベンゼン:11/18-11/19	0.000094 × 10 ⁻³	0.092	0.00037
	年平均値	—	—	—
基準等		0.5 × 10 ⁻³ ※1	0.6※2	0.012※2

※1 「PCBを焼却する場合における排出ガス中のPCB暫定排出許容限界について

(S47.12.22、環境庁大気保全局長通知)」で示される環境中のPCB濃度

※2 工業専用地域については、環境基準は設定されていないため、北九州PCB廃棄物処理施設(1期)に係る生活環境影響調査の結果より、当社が環境保全目標値として定めた値(年平均値)

2. 水 質(周辺海域)

- ① PCB 環境基準(検出されないこと)に適合していた。
 ② ダイオキシン類 環境基準(1pg-TEQ/L以下)に適合していた。

調査 時期	試料採取日	PCB (mg/L)	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
4 年 度	春季 令和4年5月19日	不検出 (<0.0005)	0.050
	夏季 令和4年8月30日	不検出 ($//$)	0.065
	秋季 令和4年11月11日	不検出 ($//$)	0.076
	冬季 令和5年2月22日	不検出 ($//$)	0.13
5 年 度	春季 令和5年5月24日	不検出 ($//$)	0.072
	夏季 令和5年8月22日	不検出 ($//$)	0.074
	秋季 令和5年11月16日	不検出 ($//$)	0.21
	冬季 令和6年2月27日	不検出 ($//$)	0.097
6 年 度	春季 令和6年5月15日	不検出 ($//$)	0.047
	夏季 令和6年8月9日	不検出 ($//$)	0.081
	秋季 令和6年11月22日	不検出 ($//$)	0.044
環境基準		検出されないこと	1以下

不検出については、定量下限値を($<*****$)と表示する。

3. 地 下 水

- ① PCB 環境基準(検出されないこと)に適合していた。
 ② ダイオキシン類 環境基準(1pg-TEQ/L以下)に適合していた。

調査 時期	試料採取日	PCB (mg/L)	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
2年度	令和3年2月15日	不検出 (<0.0005)	0.043
3年度	令和4年2月10日	不検出 ($//$)	0.046
4年度	令和5年2月15日	不検出 ($//$)	0.0032
5年度	令和6年2月20日	不検出 ($//$)	0.0033
環境基準		検出されないこと	1以下

不検出については、定量下限値を($<*****$)と表示する。

4. 土 壤

- ① PCB 環境基準(検出されないこと)に適合していた。
 ② ダイオキシン類 環境基準(1,000pg-TEQ/g・dry以下)に適合していた。

調査 時期	試料採取日	PCB(溶出試験) (mg/L)	ダイオキシン類 (pg-TEQ/g・dry)
2年度	令和3年2月15日	不検出 (<0.0005)	0.84
3年度	令和4年2月10日	不検出 (〃)	2.1
4年度	令和5年2月15日	不検出 (〃)	0.82
5年度	令和6年2月20日	不検出 (〃)	1.6
環境基準		検出されないこと	1000以下

不検出については、定量下限値を(<*****)と表示する。

5. 底 質

- ① PCB 溶出試験の結果は不検出であった。なお、環境基準は設定されていない。
 成分試験の結果は、基準(10mg/kg・dry未満)に適合していた。
 ② ダイオキシン類 環境基準(150pg-TEQ/g・dry以下)に適合していた。

調査 時期	試料採取日	PCB(溶出試験) (mg/L)	PCB(成分試験) (mg/kg・dry)	ダイオキシン類 (pg-TEQ/g・dry)
2年度	令和3年2月5日	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.05)	3.7
3年度	令和4年2月4日	不検出 (〃)	不検出 (〃)	10
4年度	令和5年2月22日	不検出 (〃)	不検出 (〃)	8.4
5年度	令和6年2月27日	不検出 (〃)	不検出 (〃)	11
環境基準等			10未満 ^{※1}	150以下

不検出については、定量下限値を(<*****)と表示する。

※1 「底質の暫定除去基準(S50.10.28、環境庁水質保全局長通知)」で定める暫定除去基準値
 (10mg/kg・dry以上)に該当しないもの

6. 生 物

生物試料名 カメノテ

- ① PCB 基準は設定されていない。
② ダイオキシン類 基準は設定されていない。

調査 時期	試料採取日	PCB ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{wet}$)	ダイオキシン類 ($\text{pg-TEQ}/\text{g}\cdot\text{wet}$)
2年度	令和3年2月15日	15	0.60
3年度	令和4年2月10日	12	0.50
4年度	令和5年2月15日	19	0.95
5年度	令和6年2月20日	12	0.92

<排出源>

1. 排 気

- ① PCB 協定値(0.005mg/Nm³以下)^{※1}に適合していた。
- ② ダイオキシン類 協定値(0.08ng-TEQ/Nm³以下)^{※1}に適合していた。
- ③ ベンゼン 協定値(45mg/Nm³)^{※1}に適合していた。
- ④ 硫黄酸化物 協定値(K値=0.5以下:1時間平均)^{※1}に適合していた。
- ⑤ 窒素酸化物 協定値(150ppm以下:1時間平均)^{※1}に適合していた。
- ⑥ 塩化水素 協定値(100ppm以下:1時間平均)^{※1}に適合していた。
- ⑦ ばいじん 協定値(0.01g/Nm³以下:1時間平均)^{※1}に適合していた。
- ⑧ 水銀 協定値(50μg/Nm³)^{※1}に適合していた。

※1 協定値(「北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業に係る環境保全に関する協定書」の排出管理目標値)

第1期施設

第1期施設は平成31年3月末に処理完了。現在の環境モニタリングは解体撤去作業の監視のため換気設備(1G6)のみ実施している。また、ベンゼン測定については発生源である真空加熱分離(VTR)設備が撤去完了のため、令和5年度から監視対象外とする。

換気(1G6)

試料採取日		PCB (mg/Nm ³)	ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)	ベンゼン (mg/Nm ³)
2 年 度	令和2年5月14日	不検出 (<0.0000010)		不検出 (<0.09)
	令和2年8月21日	不検出 ($//$)	0.000010	不検出 ($//$)
	令和2年11月19日	不検出 ($//$)		不検出 ($//$)
	令和3年2月5日	不検出 ($//$)	0.0000061	不検出 ($//$)
3 年 度	令和3年5月28日	不検出 ($//$)		不検出 ($//$)
	令和3年8月12日	不検出 ($//$)	0.000064	不検出 ($//$)
	令和3年11月9日	不検出 ($//$)		不検出 ($//$)
	令和4年2月8日	不検出 ($//$)	0.0000015	不検出 ($//$)
4 年 度	令和4年5月23日	不検出 ($//$)		不検出 ($//$)
	令和4年8月23日	不検出 ($//$)	0.0000034	不検出 ($//$)
	令和4年11月11日	不検出 ($//$)		不検出 ($//$)
	令和5年2月1日	不検出 ($//$)	0.0000012	不検出 ($//$)
5 年 度	令和5年5月11日	不検出 ($//$)		
	令和5年8月3日	不検出 ($//$)	0.0000050	
	令和5年11月22日	不検出 ($//$)		
	令和6年2月1日	不検出 ($//$)	0.0000020	
6 年 度	令和6年5月13日	不検出 ($//$)		
	令和6年8月2日	不検出 ($//$)	0.0000033	
	令和6年11月18日	不検出 ($//$)		
協定値		0.005以下	0.08以下	45以下

不検出については、定量下限値を($<*****$)と表示する。

第2期施設

中間処理設備(2G2)は令和3年度末で、液処理設備(2G4、2G5)は令和4年10月で設備停止。

特殊解体室排気(2G1)は、令和6年8月プロセス排気ファン停止。

プラズマ処理設備(2G7-1及び-2)は、処理計画に基づき適宜設備停止。

第2期施設(2G1～9)

特殊解体室排気(2G1)

試料採取日		PCB (mg/Nm ³)	ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)
2 年 度	令和2年5月11日	不検出 (<0.0000010)	
	令和2年7月8日	不検出 ($//$)	0.0000030
	令和2年9月1日	不検出 ($//$)	0.0000044
	令和3年1月14日	不検出 ($//$)	
3 年 度	令和3年5月24日	不検出 ($//$)	
	令和3年7月9日	不検出 ($//$)	0.000073
	令和3年9月2日	不検出 ($//$)	0.00015
	令和4年1月26日	不検出 ($//$)	
4 年 度	令和4年6月6日	不検出 ($//$)	
	令和4年8月29日	不検出 ($//$)	0.0000021
	令和4年12月23日	不検出 ($//$)	0.0000058
	令和5年2月3日	不検出 ($//$)	
5 年 度	令和5年5月24日	不検出 ($//$)	
	令和5年8月4日	不検出 ($//$)	0.0000035
	令和5年12月1日	不検出 ($//$)	0.0000028
	令和6年2月2日	不検出 ($//$)	
6 年 度	令和6年5月28日	不検出 ($//$)	
	プロセス排気ファン停止		
協定値		0.005以下	0.08以下

不検出については、定量下限値を($<*****$)と表示する。

真空加熱分離排気(2G3)

試料採取日		PCB (mg/Nm ³)	ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)	ベンゼン (mg/Nm ³)
2 年 度	令和2年5月14日	不検出 (<0.0000010)	0.0000021	不検出 (<0.09)
	令和2年7月7日	不検出 (〃)	0.0000024	不検出 (〃)
	令和2年9月3日	不検出 (〃)	0.0000033	不検出 (〃)
	令和3年1月15日	不検出 (〃)	0.000044	不検出 (〃)
3 年 度	令和3年5月13日	不検出 (〃)	0.0000013	不検出 (〃)
	令和3年7月21日	不検出 (〃)	0.0000038	不検出 (〃)
	令和3年9月8日	不検出 (〃)	0.0000013	不検出 (〃)
	令和4年1月12日	不検出 (〃)	0.00000093	不検出 (〃)
4 年 度	令和4年6月24日	不検出 (〃)	0.0000012	不検出 (〃)
	令和4年8月24日	不検出 (〃)	0.0000015	不検出 (〃)
	令和4年12月16日	不検出 (〃)	0.0000016	不検出 (〃)
	令和5年2月3日	不検出 (〃)	0.00000095	不検出 (〃)
5 年 度	令和5年5月22日	不検出 (〃)	0.0000012	不検出 (〃)
	令和5年9月26日	不検出 (〃)	0.0000021	不検出 (〃)
	令和5年12月26日	不検出 (〃)	0.00000080	不検出 (〃)
	令和6年2月20日	不検出 (〃)	0.0000012	不検出 (〃)
6 年 度	令和6年5月23日	不検出 (〃)	0.0000053	不検出 (〃)
	令和6年9月19日	0.0000021	0.000019	不検出 (〃)
	令和6年12月13日	0.0000020	0.0000086	不検出 (〃)
協定値		0.005以下	0.08以下	45以下

不検出については、定量下限値を(<****)と表示する。

プラズマ排気(2G7-1)

試料採取日		PCB (mg/Nm ³)	ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)	硫黄酸化物 K値	窒素酸化物 ppm	塩化水素 ppm	ばいじん g/Nm ³	水銀 (μg/Nm ³)
2 年 度	令和2年6月17日	不検出 (<0.0000010)	0.00022	不検出 (<0.012)	47	不検出 ($//$)	不検出 (<0.0062)	9.3
	令和2年7月30日	不検出 ($//$)						2.1
	令和2年9月2日	不検出 ($//$)	0.00015	不検出 ($//$)	58	不検出 ($//$)	不検出 (<0.0072)	0.92
	令和3年1月27日	不検出 ($//$)						8.2
3 年 度	令和3年6月7日	不検出 ($//$)	0.0023	不検出 ($//$)	58	不検出 ($//$)	不検出 (<0.0069)	2.2
	令和3年7月27日	不検出 ($//$)						19
	令和3年9月7日	不検出 ($//$)	0.0000038	不検出 ($//$)	39	不検出 ($//$)	不検出 (<0.0062)	2.9
	令和4年1月27日	不検出 ($//$)						2.4
4 年 度	令和4年7月28日	不検出 ($//$)	0.0000044	不検出 ($//$)	49	不検出 ($//$)	不検出 (<0.0068)	7.0
	令和4年9月13日	不検出 ($//$)						37
	令和4年12月27日	不検出 ($//$)	0.00094	不検出 ($//$)	58	不検出 ($//$)	不検出 (<0.0063)	1.7
	令和5年2月20日	不検出 ($//$)						6.4
5 年 度	令和5年4月26日	不検出 ($//$)	0.000076	不検出 ($//$)	56	不検出 ($//$)	不検出 (<0.0066)	12
	令和5年8月23日	0.000014						2.8
	令和5年12月22日	不検出 ($//$)	0.00060	不検出 ($//$)	69	不検出 ($//$)	不検出 (<0.0083)	2.7
	処理設備停止							
協定値		0.005以下	0.08以下	K値=0.5以下	150以下	100以下	0.01以下※2	50以下※1

不検出については、定量下限値を(<*****)と表示する。

※1 協定値を超えた場合は、10日以内に3回の再測定を実施し、定期測定及び3回の再測定の結果のうち最大及び最小の値を除く全ての測定値の平均値を得、評価を行う。

プラズマ排気(2G7-2)

試料採取日		PCB (mg/Nm ³)	ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)	硫黄酸化物 K値	窒素酸化物 ppm	塩化水素 ppm	ばいじん g/Nm ³	水銀 (μg/Nm ³)
2 年 度	令和2年5月29日	不検出 (<0.000010)	0.00018	不検出 (<0.012)	54	不検出 (<3)	不検出 (<0.0057)	0.97
	令和2年10月14日	不検出 ($//$)						12
	令和2年12月18日	不検出 ($//$)	0.0012	不検出 ($//$)	67	不検出 ($//$)	不検出 (<0.0057)	4.6
	令和3年3月10日	不検出 ($//$)						1.2
3 年 度	令和3年5月14日	不検出 ($//$)	0.0032	不検出 ($//$)	54	不検出 ($//$)	不検出 (<0.0056)	1.8
	令和3年9月28日	不検出 ($//$)						6.6
	令和3年12月10日	不検出 ($//$)	0.00015	不検出 ($//$)	45	不検出 ($//$)	不検出 (<0.0053)	4.0
	令和4年2月2日	不検出 ($//$)						2.5
4 年 度	令和4年6月20日	不検出 ($//$)	0.000033	不検出 ($//$)	37	不検出 ($//$)	不検出 (<0.0063)	0.19
	令和4年9月26日	不検出 ($//$)						2.6
	令和4年11月29日	不検出 ($//$)	0.00037	不検出 ($//$)	48	24	不検出 (<0.0064)	2.8
	令和5年1月25日	不検出 ($//$)						0.16
5 年 度	令和5年5月22日	不検出 ($//$)	0.0000040	不検出 ($//$)	51	不検出 ($//$)	不検出 (<0.0060)	2.6
	令和5年11月21日	不検出 ($//$)	0.0000064	不検出 ($//$)	45	18	不検出 (<0.0065)	49
	令和6年2月15日	不検出 ($//$)						5.5
協定値		0.005以下	0.08以下	K値=0.5以下	150以下	100以下	0.01以下 ^{※2}	50以下 ^{※1}

不検出については、定量下限値を(<*****)と表示する。

※1 協定値を超えた場合は、10日以内に3回の再測定を実施し、定期測定及び3回の再測定の結果のうち最大及び最小の値を除く全ての測定値の平均値を得、評価を行う。

換気(2G8)

試料採取日		PCB (mg/Nm ³)	ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)
2 年 度	令和2年5月11日	不検出 (<0.0000010)	
	令和2年7月8日	0.0000026	0.0000080
	令和2年9月28日	0.0000064	
	令和3年1月14日	不検出 ($//$)	0.000018
3 年 度	令和3年5月10日	不検出 ($//$)	
	令和3年7月12日	不検出 ($//$)	0.0000050
	令和3年9月2日	不検出 ($//$)	
	令和4年1月26日	不検出 ($//$)	0.0000016
4 年 度	令和4年7月15日	不検出 ($//$)	
	令和4年9月9日	不検出 ($//$)	0.0000024
	令和4年12月21日	不検出 ($//$)	
	令和5年2月3日	不検出 ($//$)	0.0000014
5 年 度	令和5年5月28日	不検出 ($//$)	
	令和5年8月4日	不検出 ($//$)	0.0000064
	令和5年12月18日	不検出 ($//$)	
	令和6年2月8日	不検出 ($//$)	0.0000043
6 年 度	令和6年5月28日	0.000001	
	令和6年8月9日	0.000012	0.000011
	令和6年12月2日	不検出 ($//$)	
協定値		0.005以下	0.08以下

不検出については、定量下限値を(<****)と表示する。

分析室排気(2G9)

試料採取日		PCB (mg/Nm ³)	ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)
2 年 度	令和2年5月14日	不検出 (<0.0000010)	
	令和2年7月7日	不検出 ($//$)	0.0000031
	令和2年9月28日	不検出 ($//$)	
	令和3年1月15日	不検出 ($//$)	0.00011
3 年 度	令和3年5月13日	不検出 ($//$)	
	令和3年7月9日	不検出 ($//$)	0.0000025
	令和3年9月8日	不検出 ($//$)	
	令和4年1月13日	不検出 ($//$)	0.00000080
4 年 度	令和4年7月15日	不検出 ($//$)	
	令和4年9月9日	不検出 ($//$)	0.0000014
	令和4年12月21日	不検出 ($//$)	
	令和5年2月1日	不検出 ($//$)	0.0000016
5 年 度	令和5年5月15日	不検出 ($//$)	
	令和5年8月3日	不検出 ($//$)	0.0000012
	令和5年12月18日	不検出 ($//$)	
	令和6年2月1日	不検出 ($//$)	0.000092
6 年 度	令和6年5月23日	不検出 ($//$)	
	令和6年8月2日	不検出 ($//$)	0.000052
	令和6年12月13日	0.0000034	
協定値		0.005以下	0.08以下

不検出については、定量下限値を($<*****$)と表示する。

2. 公共下水道排水水

- ① PCB 基準(0.003mg/L以下)に適合していた。

試料採取日		PCB (mg/L)
2 年度	令和2年8月5日	不検出 (<0.0005)
	令和3年2月9日	不検出 ($//$)
3 年度	令和3年8月12日	不検出 ($//$)
	令和4年2月10日	不検出 ($//$)
4 年度	令和4年8月19日	不検出 ($//$)
	令和5年2月22日	不検出 ($//$)
5 年度	令和5年8月16日	不検出 ($//$)
	令和6年2月2日	不検出 ($//$)
6 年度	令和6年8月22日	不検出 ($//$)
基準		0.003

不検出については、定量下限値を($<*****$)と表示する。

3. 雨 水

- ① PCB 基準(0.003mg/L以下)
② ダイオキシン類 基準(10pg-TEQ/L以下)

試料採取日		PCB (mg/L)	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
2 年度	令和2年6月11日	不検出 (<0.0005)	0.027
3 年度	令和3年7月9日	不検出 ($//$)	1.2
4 年度	令和4年7月19日	不検出 ($//$)	0.84
5 年度	令和5年7月3日	不検出 ($//$)	0.19
6 年度	令和6年6月27日	不検出 ($//$)	0.11
基準		0.003	10

不検出については、定量下限値を($<*****$)と表示する。

4. 悪 臭

- ① アセトアルデヒド 基準(0.05ppm以下)に適合していた。
 ② トルエン 基準(10ppm以下)に適合していた。
 ③ キシレン 基準(1ppm以下)に適合していた。

試料採取日		地点名 (サンプリング箇所)	アセトアルデヒド (ppm)	トルエン (ppm)	キシレン (ppm)
2 年 度	令和3年2月25日	風上	不検出 (<0.005)	不検出 (<1)	不検出 (<0.1)
		風下	不検出 (〃)	不検出 (〃)	不検出 (〃)
3 年 度	令和4年2月25日	風上	不検出 (〃)	不検出 (〃)	不検出 (〃)
		風下	不検出 (〃)	不検出 (〃)	不検出 (〃)
4 年 度	令和5年2月27日	風上	不検出 (〃)	不検出 (〃)	不検出 (〃)
		風下	不検出 (〃)	不検出 (〃)	不検出 (〃)
5 年 度	令和6年2月28日	風上	不検出 (〃)	不検出 (〃)	不検出 (〃)
		風下	不検出 (〃)	不検出 (〃)	不検出 (〃)
基準			0.05	10	1

不検出については、定量下限値を($<*****$)と表示する。

5. 騒 音

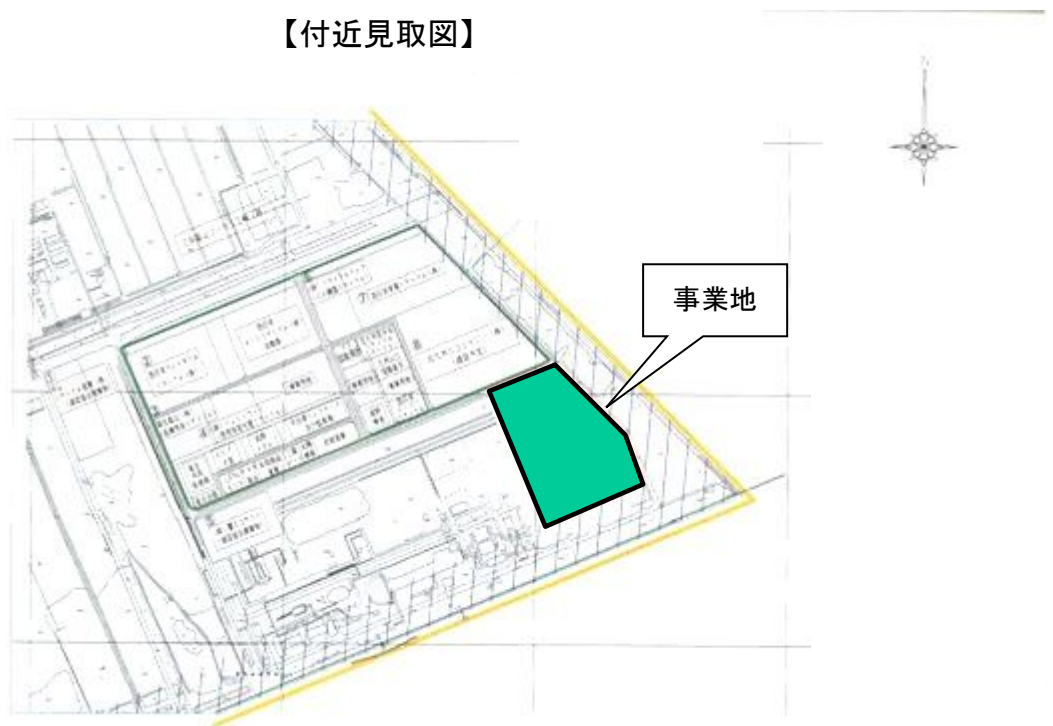
- ① 騒音レベル 基準(70dB(A)以下(夜間(65dB(A)以下)))に適合していた。

測定日		騒音レベル dB(A)
2 年 度	令和3年2月25日	≤ 60 (≤ 60)
3 年 度	令和4年2月25日	≤ 62 (≤ 60)
4 年 度	令和5年2月27日	≤ 61 (≤ 60)
5 年 度	令和6年2月28日	≤ 65 (≤ 59)
基準		≤ 70 (≤ 65)

【事業地 位置図】

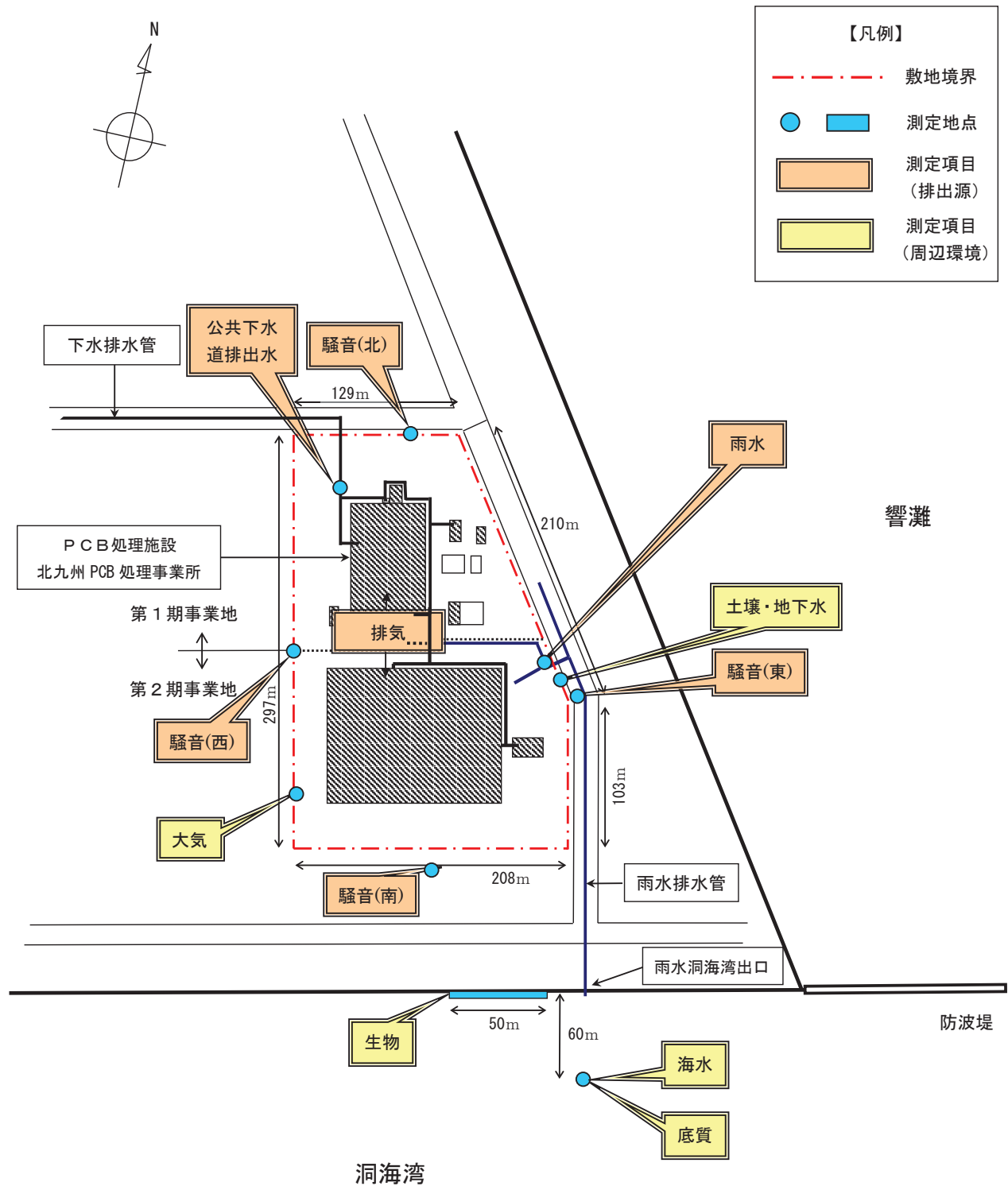


【付近見取図】



北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業

環境モニタリング調査地点図

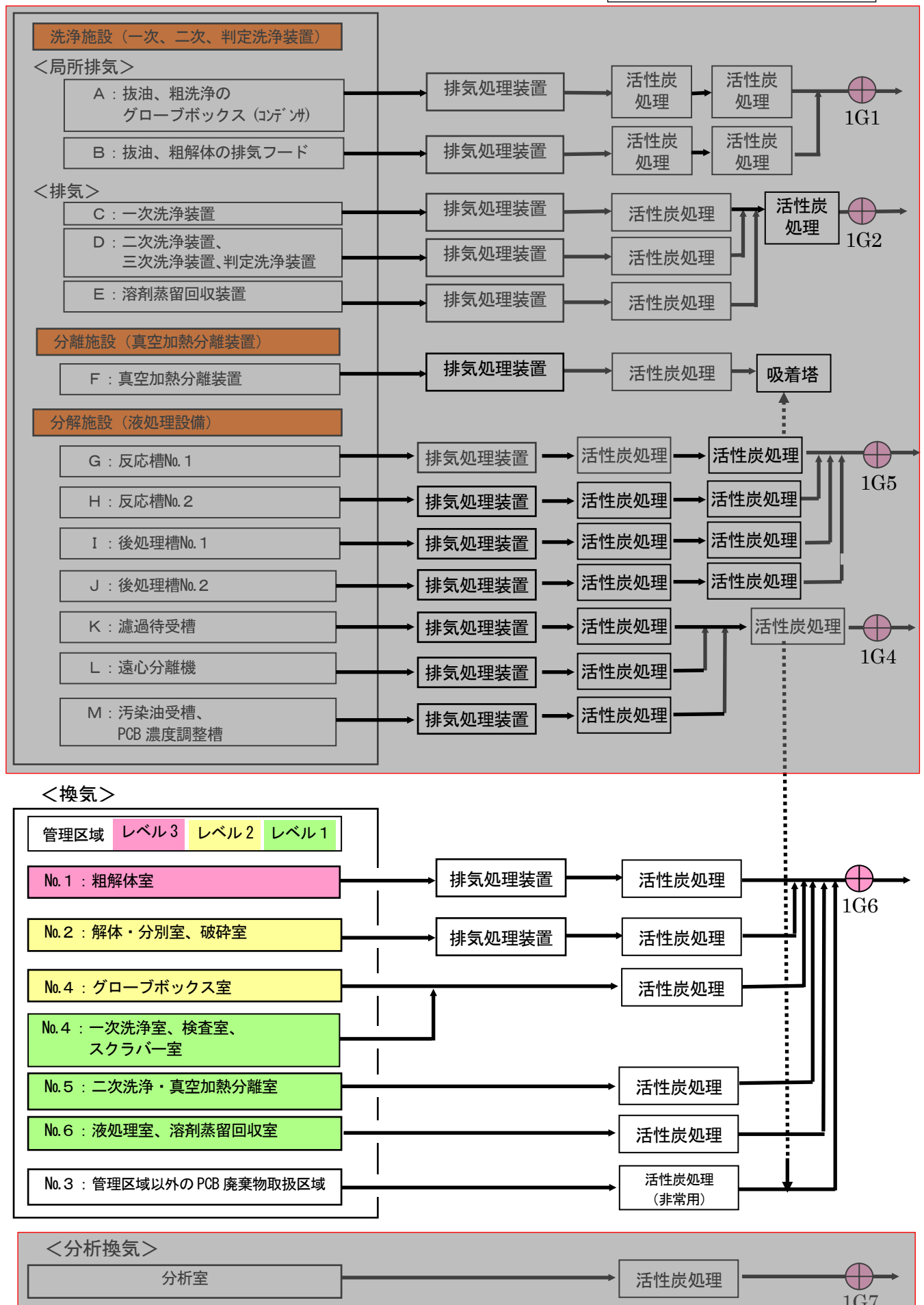


悪臭


悪臭は測定日当日の風上と風下でサンプリングします。

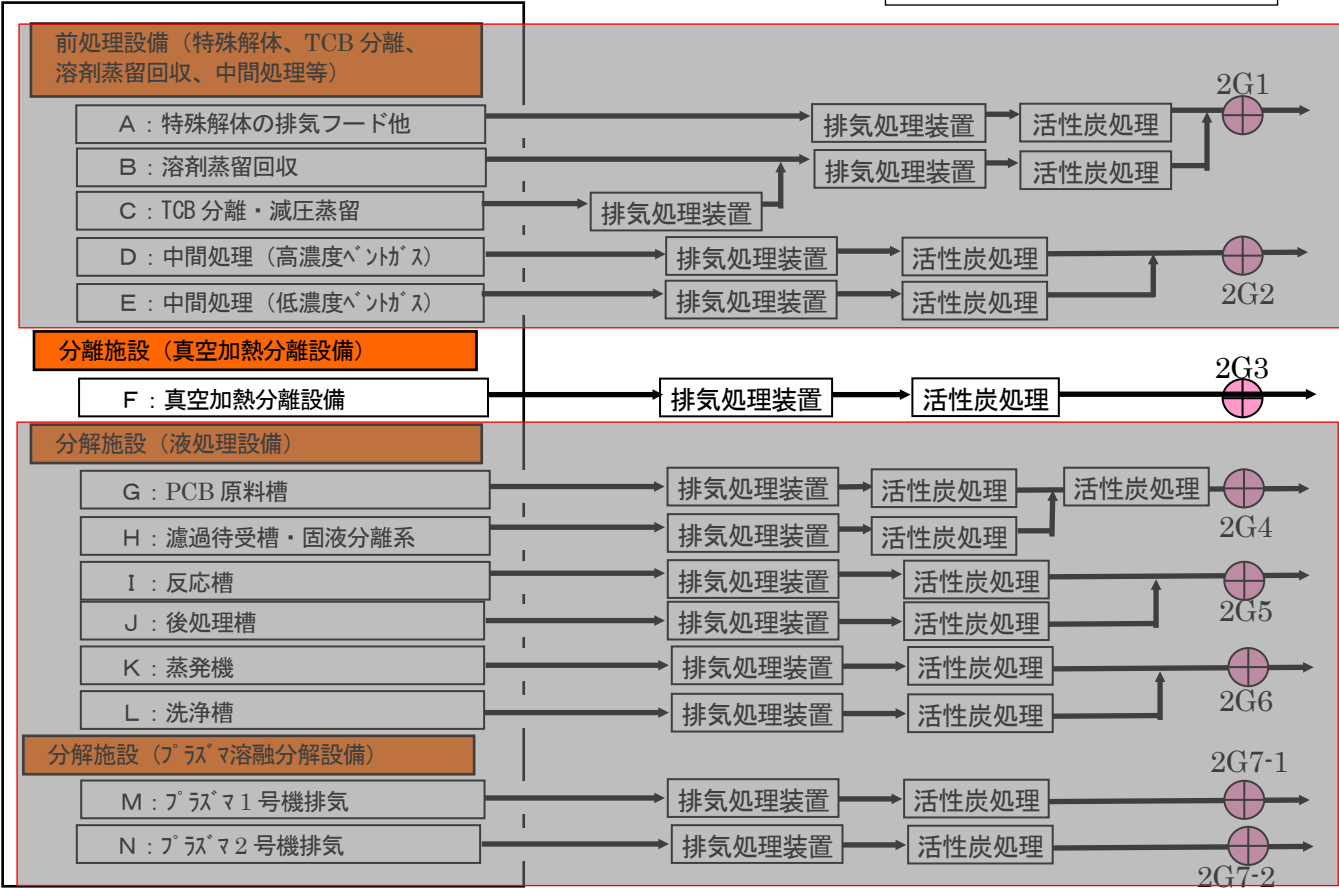
排気測定サンプリング箇所（1期施設）

⊕：サンプリングポイント

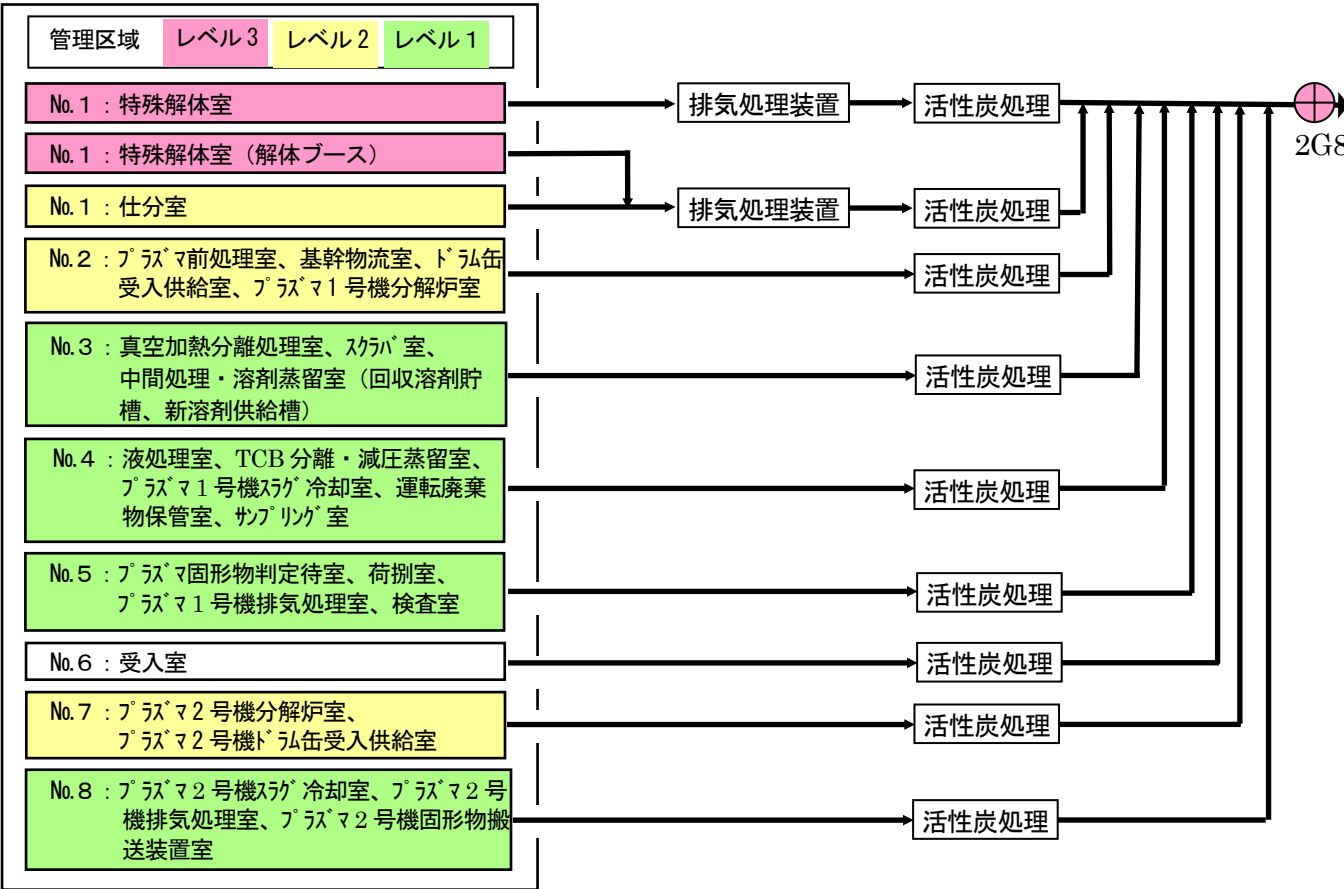


排気測定サンプリング箇所（２期施設）

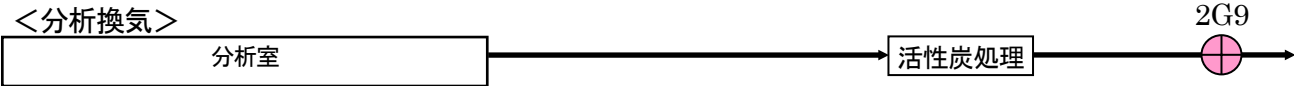
 : サンプリングポイント



<換気>



<分析換気>



内は稼働を終了した系統

環境モニタリング計画

策定 平成15年 6月16日
最終変更 令和 6年 8月28日
中間貯蔵・環境安全事業株式会社

<排出源（1期施設）>

要素	地点	項目	頻度	協定値
排気 ^(注1)	換気出口（1カ所）	PCB	1年に4回	0.005mg/Nm ³ 以下
	換気出口（1カ所）	ダイオキシン類	1年に2回	0.08ng-TEQ/Nm ³ 以下

（注1：施設解体のため換気系排気処理設備のみ継続監視。

<排出源（2期施設）>

要素	地点	項目	頻度	協定値
排気 ^(注2)	真空加熱分離系統（1カ所）	PCB	1年に4回	0.005mg/Nm ³ 以下
	換気出口（1カ所）			
	分析室（1カ所）			
	換気出口（1カ所）	ダイオキシン類	1年に2回	0.08ng-TEQ/Nm ³ 以下
	分析室（1カ所）			
	真空加熱分離系統（1カ所）		1年に4回	
真空加熱分離系統（1カ所）	ベンゼン	1年に4回	45mg/Nm ³ 以下	

（注2：営業物処理完了後、施設解体における解体物処理等のため継続監視。

<排出源（1期・2期施設共通）>

要素	地点	項目	頻度	法規制値
排水	1期（北）最終汚水槽（1カ所）	PCB	1年に2回	0.003mg/L以下
雨水	敷地出口（1カ所）	PCB	1年に1回	0.003mg/L以下
		ダイオキシン類		10pg-TEQ/L以下
悪臭	敷地境界 （風上風下2カ所）	アセトアルデヒド	1年に1回	0.05ppm以下
		トルエン		10ppm以下
		キシレン		1ppm以下
騒音	敷地境界（東西南北4カ所）	騒音レベル	1年に1回	70db(A)以下 夜間65db(A)以下

環境モニタリング計画

策定 平成15年 6月16日
最終変更 令和 6年 8月28日
中間貯蔵・環境安全事業株式会社

<周辺環境>

要素	地点	項目	頻度	環境基準値等（参考）
大気 ^(注3)	敷地南西端（1カ所）	PCB	1年に4回	0.0005mg/m ³
		ダイオキシン類		0.6pg-TEQ/m ³
		ベンゼン		0.012mg/m ³
水質 （海水）	雨水洞海湾出口沖（1カ所）	PCB	1年に4回	検出されないこと ^(注4)
		ダイオキシン類		1pg-TEQ/L
地下水	雨水敷地出口付近（1カ所）	PCB	1年に1回	検出されないこと ^(注4)
		ダイオキシン類		1pg-TEQ/L
土壌	雨水敷地出口付近（1カ所）	PCB	1年に1回	検出されないこと ^(注4)
		ダイオキシン類		1000pg-TEQ/g
底質	雨水洞海湾出口沖（1カ所）	PCB（溶出試験）	1年に1回	—————
		PCB（成分試験）		10mg/kg-dry
		ダイオキシン類		150pg-TEQ/g
生物 ^(注5)	雨水洞海湾出口付近（1カ所）	PCB	1年に1回	—————
		ダイオキシン類		—————

（注3：工業専用地域のため大気の環境基準は適用されない。

（注4：定量下限値は0.0005mg/L。

（注5：調査対象はムラサキインコガイまたはカメノテ。

北九州PCB廃棄物処理施設の環境モニタリング結果について

令和7年2月5日
北九州市環境局

北九州市は、JESCOが行う「北九州ポリ塩化ビフェニル(以下、PCB)廃棄物処理事業」による環境への影響を把握するため、環境測定を実施しています。

＜周辺環境＞

1. 大 気

＜調査地点：若松市民会館屋上（若松区本町3-13-1）＞

- ① PCB 基準(0.0005mg/m³以下)に適合していた。
② ダイオキシン類 環境基準(年間平均値0.6 pg-TEQ/m³以下)に適合していた。

調査時期		試料採取日	PCB mg/m ³	ダイオキシン類 pg-TEQ/m ³
4年度	春季	5/9-5/16	0.000093 × 10 ⁻³	0.014
	夏季	8/22-8/29	0.00013 × 10 ⁻³	0.014
	秋季	11/14-11/21	0.00015 × 10 ⁻³	0.018
	冬季	2/6-2/13	0.00012 × 10 ⁻³	0.015
	年平均値		0.00012 × 10 ⁻³	0.015
5年度	春季	5/22-5/29	0.00024 × 10 ⁻³	0.014
	夏季	8/21-8/28	0.00025 × 10 ⁻³	0.013
	秋季	11/20-11/27	0.00018 × 10 ⁻³	0.023
	冬季	2/1-2/8	0.000085 × 10 ⁻³	0.012
	年平均値		0.00019 × 10 ⁻³	0.016
6年度	春季	5/13-5/20	0.00010 × 10 ⁻³	0.0080
	夏季	8/19-8/26	0.00017 × 10 ⁻³	0.0085
	秋季	11/18-11/25	0.000068 × 10 ⁻³	0.012
	冬季	2/3-2/10 (予定)	3月下旬(予定)	3月下旬(予定)
環境基準値等			0.5 × 10 ⁻³ ※1	0.6

※1 「PCBを焼却する場合における排出ガス中のPCB暫定排出許容限界について
(S47.12.22、環境庁大気保全局長通知)」で示される環境中のPCB濃度

③ ベンゼン 環境基準(年間平均値0.003mg/m³以下)に適合していた。

年度	調査時期	試料採取日	mg/m ³
4 年 度	4月	4/26-4/27	0.00035
	5月	5/17-5/18	0.00078
	6月	6/14-6/15	0.00043
	7月	7/5-7/6	0.00068
	8月	8/2-8/3	0.00082
	9月	9/6-9/7	0.00060
	10月	10/4-10/5	0.00028
	11月	11/8-11/9	0.0012
	12月	12/6-12/7	0.00069
	1月	1/17-1/18	0.00041
	2月	2/14-2/15	0.0019
	3月	3/14-3/15	0.00073
	年平均値		0.00074
5 年 度	4月	4/18-4/19	0.00027
	5月	5/15-5/16	0.00089
	6月	6/13-6/14	0.0014
	7月	7/25-7/26	0.00073
	8月	8/7-8/8	0.00096
	9月	9/12-9/13	0.00087
	10月	10/23-10/24	0.00084
	11月	11/14-11/15	0.00044
	12月	12/11-12/12	0.00057
	1月	1/23-1/24	0.00029
	2月	2/13-2/14	0.00061
	3月	3/11-3/12	0.0017
	年平均値		0.00080
6 年 度	4月	4/16-4/17	0.00081
	5月	5/21-5/22	0.00071
	6月	6/11-6/12	0.0013
	7月	7/9-7/10	0.000096
	8月	8/20-8/21	0.00056
	9月	9/10-9/11	0.00048
	10月	10/15-10/16	0.0013
	11月	11/19-11/20	0.0012
	12月	12/10-12/11	2月上旬(予定)
	1月	1/14-1/15	2月下旬(予定)
	2月	2/18-2/19(予定)	3月下旬(予定)
	3月	3/11-3/12(予定)	4月下旬(予定)
	環境基準値		0.003以下

2. 水 質(周辺海域)

- ① PCB 何れの地点も環境基準(検出されないこと)に適合していた。
 ② ダイオキシン類 何れの地点も環境基準(1pg-TEQ/L以下)に適合していた。

年度	地点名	PCB		ダイオキシン類	
		試料採取日	mg/L	試料採取日	pg-TEQ/L
4 年 度	洞海湾(D2)	7/4	不検出 (<0.0005)	7/4	0.075
		8/2	不検出 (〃)	9/30	0.25
	響灘(H1)	7/4	不検出 (〃)	7/4	0.069
		8/2	不検出 (〃)	9/30	0.12
	雨水洞海湾出口沖	7/4	不検出 (〃)	7/4	0.071
5 年 度	洞海湾(D2)	4/20	不検出 (〃)	4/20	0.058
		8/22	不検出 (〃)	9/20	0.12
	響灘(H1)	4/20	不検出 (〃)	4/20	0.052
		8/22	不検出 (〃)	9/20	0.065
	雨水洞海湾出口沖	4/20	不検出 (〃)	4/20	0.055
6 年 度	洞海湾(D2)	6/5	不検出 (〃)	6/5	0.041
		8/6	不検出 (〃)	10/9	0.14
	響灘(H1)	6/5	不検出 (〃)	6/5	0.026
		8/6	不検出 (〃)	10/9	0.054
	雨水洞海湾出口沖	6/5	不検出 (〃)	6/5	0.040
環境基準		検出されないこと		1以下	

不検出については、定量下限値を($<*****$)と表示する。

3. 土 壤

- ① PCB 環境基準(検出されないこと)に適合していた。
 ② ダイオキシン類 環境基準(1,000pg-TEQ/g・dry以下)に適合していた。

年度	試料採取日	PCB(溶出試験) mg/L	ダイオキシン類 pg-TEQ/g・dry
2年度	令和2年6月8日	不検出 (<0.0005)	0.96
3年度	令和3年5月31日	不検出 (〃)	1.3
4年度	令和4年8月29日	不検出 (〃)	2.0
5年度	令和5年5月19日	不検出 (〃)	0.47
6年度	令和6年6月11日	不検出 (〃)	0.076
環境基準		検出されないこと	1000以下

不検出については、定量下限値を(<*****)と表示する。

4. 底 質

- ① PCB 溶出試験の結果は不検出であった。なお、環境基準は設定されていない。
 成分試験の結果は、基準(10mg/kg・dry未満)に適合していた。
 ② ダイオキシン類 環境基準(150pg-TEQ/g・dry以下)に適合していた。

年度	PCB			ダイオキシン類	
	試料採取日	溶出試験 mg/L	成分試験 mg/kg・dry	試料採取日	pg-TEQ/g・dry
2年度	令和2年8月3日	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.01)	令和2年10月28日	14
3年度	令和3年8月23日	不検出 (〃)	不検出 (〃)	令和3年10月29日	13
4年度	令和4年8月2日	不検出 (〃)	不検出 (〃)	令和4年9月30日	15
5年度	令和5年8月16日	不検出 (〃)	不検出 (〃)	令和5年9月20日	22
6年度	令和6年8月6日	不検出 (〃)	不検出 (〃)	令和6年10月9日	19
環境基準等		10未満 ^{※1}		150以下	

不検出については、定量下限値を(<*****)と表示する。

※1 「底質の暫定除去基準(S50.10.28、環境庁水質保全局長通知)」で定める暫定除去基準値
 (10mg/kg・dry以上)に該当しないもの

<排出源>

1. 排 気

- | | |
|-----------|--|
| ① PCB | 協定値(0.005mg/Nm ³ 以下) ^{※1} に適合していた。 |
| ② ダイオキシン類 | 協定値(0.08ng-TEQ/Nm ³ 以下) ^{※1} に適合していた。 |
| ③ ベンゼン | 協定値(45mg/Nm ³) ^{※1} に適合していた。 |
| ④ 硫黄酸化物 | 協定値(K値=0.5以下:1時間平均) ^{※1} に適合していた。 |
| ⑤ 窒素酸化物 | 協定値(150ppm以下:1時間平均) ^{※1} に適合していた。 |
| ⑥ 塩化水素 | 協定値(100ppm以下:1時間平均) ^{※1} に適合していた。 |
| ⑦ ばいじん | 協定値(0.01g/Nm ³ 以下:1時間平均) ^{※1} に適合していた。 |
| ⑧ 水銀 | 協定値(50μg/Nm ³) ^{※1} に適合していた。 |

※1 協定値(「北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業に係る環境保全に関する協定書」の排出管理目標値)

1期施設(1G6)

第1期施設は平成31年3月末に操業を終了しているが、現在解体撤去作業を行っているため、解体撤去に伴う環境モニタリングを実施している。

モニタリングの場所は、稼働中の換気設備(1G6)のみである。

換気(1G6)

試料採取日		PCB mg/Nm ³	ダイオキシン類 ng-TEQ/Nm ³	ベンゼン mg/Nm ³
2 年 度	令和2年6月8日	不検出 (<0.0000010)	0.0000074	不検出 (<0.32)
	令和2年12月10日	不検出 (〃)	0.0000032	不検出 (<0.52)
3 年 度	令和3年5月28日	不検出 (〃)	0.0000038	不検出 (<0.31)
	令和3年12月27日	不検出 (〃)	0.0000028	不検出 (<0.14)
4 年 度	令和4年8月23日	不検出 (〃)	0.0000028	不検出 (<0.18)
	令和4年12月5日	不検出 (〃)	0.0000021	不検出 (<0.17)
5 年 度	令和5年5月26日	不検出 (〃)	0.0000025	不検出 (<0.15)
	令和5年10月31日	不検出 (〃)	0.0000032	不検出 (<0.19)
6 年 度	令和6年8月6日	不検出 (〃)	0.0000043	不検出 (<0.40)
	令和6年11月15日	不検出 (〃)	0.0000020	不検出 (<0.40)
協定値		0.005以下	0.08以下	45以下

不検出については、定量下限値を(<****)と表示する。

2期施設(2G1、2G3、2G8～9)

第2期施設は、稼働している設備に応じてモニタリングを実施している。

特殊解体室排気(2G1)

試料採取日		PCB mg/Nm ³	ダイオキシン類 ng-TEQ/Nm ³	ベンゼン mg/Nm ³
2 年 度	令和2年6月18日	不検出 (<0.0000010)	0.0000044	不検出 (<0.34)
	令和2年10月27日	不検出 ($//$)	0.0000035	不検出 (<0.52)
3 年 度	令和3年5月24日	不検出 ($//$)	0.0000020	不検出 (<0.31)
	令和3年12月16日	不検出 ($//$)	0.0000023	不検出 (<0.14)
4 年 度	令和4年7月15日	不検出 ($//$)	0.0000012	不検出 (<0.23)
	令和4年12月8日	不検出 ($//$)	0.0000010	不検出 (<0.46)
5 年 度	令和5年5月23日	不検出 ($//$)	0.000019	不検出 (<0.41)
	令和5年10月27日	0.0000092	0.000080	不検出 (<0.19)
6 年 度	令和6年5月30日	不検出 ($//$)	0.0000043	不検出 (<0.84)
協定値		0.005以下	0.08以下	45以下

不検出については、定量下限値を($<****$)と表示する。

真空加熱分離排気(2G3)

試料採取日		PCB mg/Nm ³	ダイオキシン類 ng-TEQ/Nm ³	ベンゼン mg/Nm ³
2 年 度	令和2年6月10日	不検出 (<0.0000010)	0.000018	不検出 (<0.32)
	令和2年12月23日	不検出 ($//$)	0.0000035	不検出 (<0.52)
3 年 度	令和3年5月13日	不検出 ($//$)	0.0000014	不検出 (<0.31)
	令和3年12月10日	不検出 ($//$)	0.00000081	不検出 (<0.14)
4 年 度	令和4年7月21日	不検出 ($//$)	0.00000066	不検出 (<0.18)
	令和4年12月16日	不検出 ($//$)	0.0000015	不検出 (<0.11)
5 年 度	令和5年5月22日	不検出 ($//$)	0.0000014	不検出 (<0.41)
	令和5年12月26日	不検出 ($//$)	0.0000015	不検出 (<0.12)
6 年 度	令和6年5月30日	不検出 ($//$)	0.0000058	不検出 (<0.84)
	令和6年12月3日	0.0000017	0.0000025	不検出 (<0.38)
協定値		0.005以下	0.08以下	45以下

不検出については、定量下限値を($<****$)と表示する。

プラズマ排気(2G7-1)

試料採取日		PCB mg/Nm ³	ダイオキシン類 ng-TEQ/Nm ³	硫酸化合物 K値	窒素化合物 ppm	塩化水素 ppm	ばいじん g/Nm ³	水銀 μg/Nm ³
元 年 度	令和元年6月7日	不検出 (<0.0000010)	不検出	0.004	57	13	不検出 (<0.0070)	3.5
	令和元年12月20日	不検出 (〃)	0.00000027	不検出 (K=0.0018未満)	57	10	不検出 (<0.0065)	12
2 年 度	令和2年6月30日	不検出 (〃)	0.0000074	不検出 (〃)	60	不検出 (<1)	不検出 (<0.0073)	0.56
	令和2年10月19日	不検出 (〃)	0.00038	不検出 (〃)	52	2	不検出 (<0.0066)	4.8
3 年 度	令和3年6月7日	不検出 (〃)	0.0022	不検出 (〃)	58	2	不検出 (<0.0069)	1.3
	令和3年10月6日	不検出 (〃)	0.0014	0.0018	52	3	不検出 (<0.0069)	1.4
4 年 度	令和4年8月16日	不検出 (〃)	0.00061	不検出 (〃)	45	3	不検出 (<0.0068)	0.24
	令和5年1月10日	不検出 (〃)	0.0000065	不検出 (〃)	54	不検出 (〃)	0.0088	6.3
5 年 度	令和5年4月27日	不検出 (〃)	0.0000043	不検出 (〃)	57	不検出 (〃)	不検出 (<0.0065)	2.1
	令和5年12月22日	不検出 (〃)	0.00038	不検出 (〃)	69	不検出 (〃)	不検出 (<0.0083)	1.8
協定値		0.005以下	0.08以下	K値=0.5以下	150以下	100以下	0.01以下	50以下※1

不検出については、定量下限値を(<****)と表示する。

※1 協定値を超えた場合は、10日以内に3回の再測定を実施し、定期測定及び3回の再測定の結果のうち最大及び最小の値を除く全ての測定値の平均値を得、評価を行う。

プラズマ排気(2G7-2)

試料採取日		PCB mg/Nm ³	ダイオキシン類 ng-TEQ/Nm ³	硫酸化合物 K値	窒素化合物 ppm	塩化水素 ppm	ばいじん g/Nm ³	水銀 μg/Nm ³
元 年 度	令和元年5月29日	不検出 (<0.0000010)	0.0000034	不検出 (K=0.0018未満)	51	2	不検出 (<0.0060)	6.1
	令和元年12月2日	不検出 (〃)	0.00000024	不検出 (〃)	52	3	不検出 (<0.0060)	1.8
2 年 度	令和2年5月29日	不検出 (〃)	0.00019	不検出 (〃)	54	不検出 (<1)	不検出 (<0.0057)	0.58
	令和2年12月18日	不検出 (〃)	0.00095	不検出 (〃)	67	不検出 (〃)	不検出 (<0.0057)	1.3
3 年 度	令和3年5月14日	不検出 (〃)	0.0037	不検出 (〃)	54	2	不検出 (<0.0056)	4.0
	令和3年12月2日	不検出 (〃)	0.00027	不検出 (〃)	56	不検出 (〃)	不検出 (<0.0069)	1.3
4 年 度	令和4年7月27日	不検出 (〃)	0.0003	不検出 (〃)	21	3	不検出 (<0.0030)	1.7
	令和4年12月20日	不検出 (〃)	0.0004	不検出 (〃)	40	2	不検出 (<0.0054)	5.9
5 年 度	令和5年5月18日	不検出 (〃)	0.0000035	不検出 (〃)	45	1	不検出 (<0.0060)	11
	令和5年11月21日	不検出 (〃)	0.0000044	不検出 (K=0.0022未満)	45	4	不検出 (<0.0065)	39
協定値		0.005以下	0.08以下	K値=0.5以下	150以下	100以下	0.01以下	50以下※1

不検出については、定量下限値を(<****)と表示する。

※1 協定値を超えた場合は、10日以内に3回の再測定を実施し、定期測定及び3回の再測定の結果のうち最大及び最小の値を除く全ての測定値の平均値を得、評価を行う。

換気(2G8)

試料採取日		PCB mg/Nm ³	ダイオキシン類 ng-TEQ/Nm ³	ベンゼン mg/Nm ³
2 年 度	令和2年6月18日	0.0000034	0.000015	不検出 (<0.32)
3 年 度	令和3年5月10日	不検出 (<0.0000010)	0.0000050	不検出 (<0.31)
4 年 度	令和4年8月22日	不検出 (〃)	0.000026	不検出 (<0.11)
5 年 度	令和5年5月23日	不検出 (〃)	0.0000034	不検出 (<0.41)
6 年 度	令和6年6月11日	不検出 (〃)	0.0000065	不検出 (<0.14)
協定値		0.005以下	0.08以下	45以下

不検出については、定量下限値を(<*****)と表示する。

分析室排気(2G9)

試料採取日		PCB mg/Nm ³	ダイオキシン類 ng-TEQ/Nm ³	ベンゼン mg/Nm ³
2 年 度	令和2年6月23日	不検出 (<0.0000010)	0.0000046	不検出 (<0.32)
3 年 度	令和3年5月13日	不検出 (〃)	0.0000019	不検出 (<0.31)
4 年 度	令和4年8月22日	不検出 (〃)	0.00000093	不検出 (<0.11)
5 年 度	令和5年5月15日	不検出 (〃)	0.0000018	不検出 (<0.27)
6 年 度	令和6年6月11日	不検出 (〃)	0.0000057	不検出 (<0.14)
協定値		0.005以下	0.08以下	45以下

不検出については、定量下限値を(<*****)と表示する。

2. 公共下水道排水水

① PCB

基準(0.003mg/L以下)に適合していた。

試料採取日		PCB mg/L
2 年 度	令和2年7月15日	不検出 (<0.0005)
	令和2年10月21日	不検出 ($//$)
	令和3年1月14日	不検出 ($//$)
3 年 度	令和3年7月28日	不検出 ($//$)
	令和4年1月12日	不検出 ($//$)
	令和4年2月8日	不検出 ($//$)
4 年 度	令和4年7月22日	不検出 ($//$)
	令和4年11月30日	不検出 ($//$)
	令和5年1月4日	不検出 ($//$)
5 年 度	令和5年5月10日	不検出 ($//$)
	令和5年8月18日	不検出 ($//$)
	令和6年1月11日	不検出 ($//$)
6 年 度	令和6年7月17日	不検出 ($//$)
	令和6年9月19日	不検出 ($//$)
	令和7年1月15日	2月上旬(予定)
基準等		0.003以下

不検出については、定量下限値を(<*****)と表示する。

3. 雨 水

① PCB

基準(0.003mg/L以下)に適合していた。

② ダイオキシン類

基準(10pg-TEQ/L以下)に適合していた。

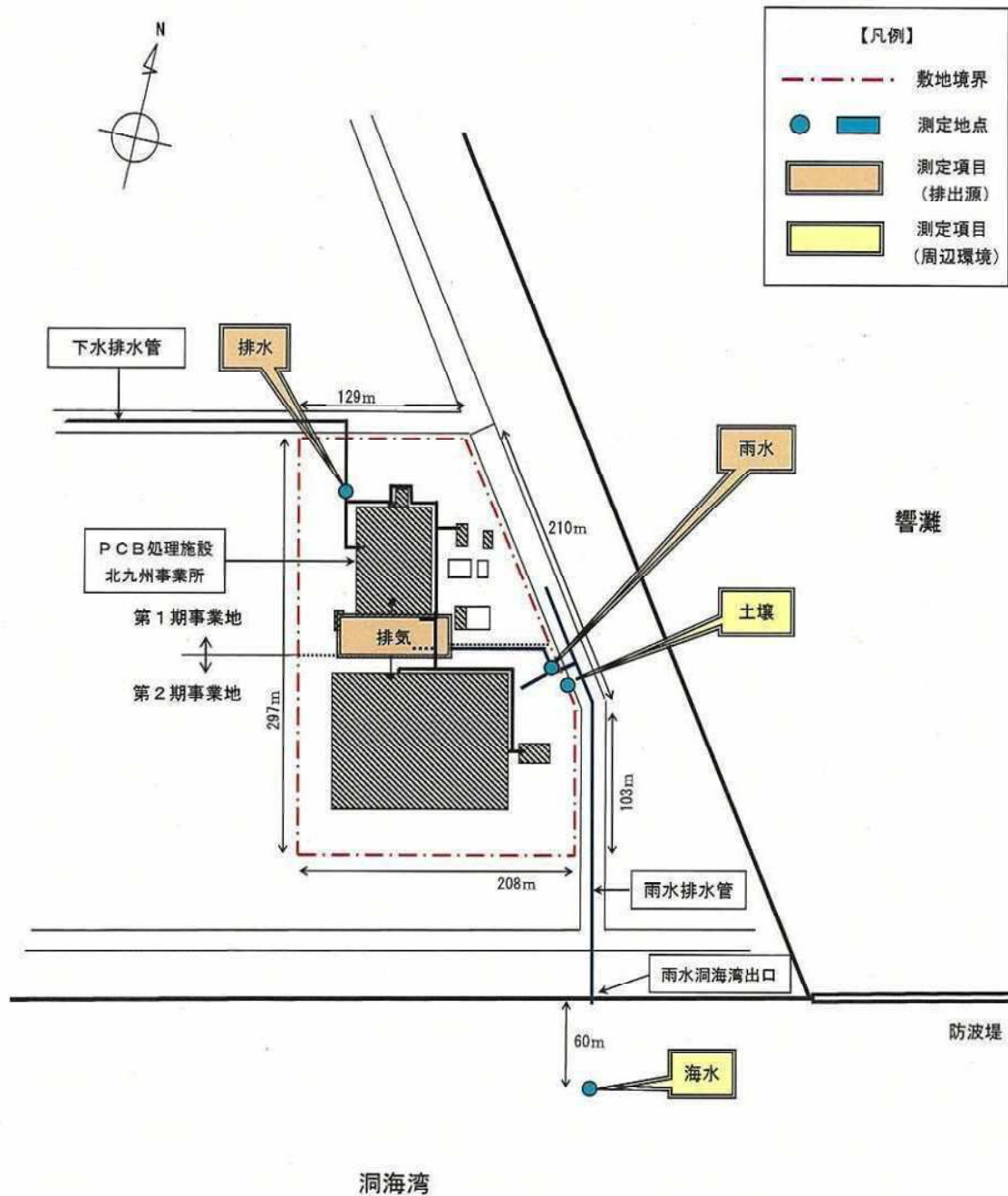
試料採取日		PCB mg/L	ダイオキシン類 pg-TEQ/L
2 年 度	令和2年6月11日	不検出 (<0.0005)	0.087
3 年 度	令和3年5月20日	不検出 ($//$)	0.61
4 年 度	令和4年7月19日	不検出 ($//$)	1.5
5 年 度	令和5年4月25日	不検出 ($//$)	2.0
6 年 度	令和6年6月27日	不検出 ($//$)	0.095
基準等		0.003	10

不検出については、定量下限値を(<*****)と表示する。

【北九州市の調査地点図】

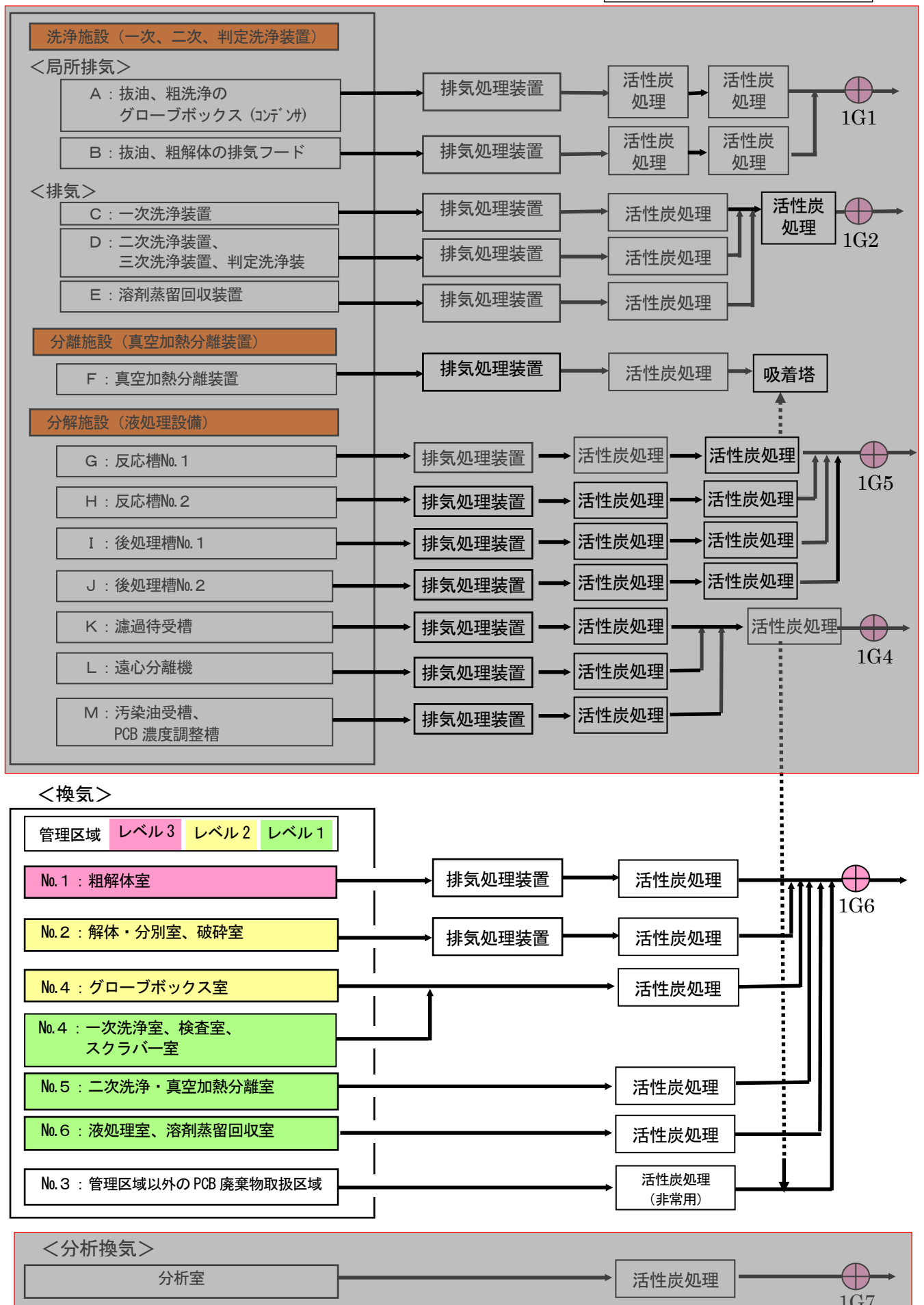


北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業
環境モニタリング調査地点図

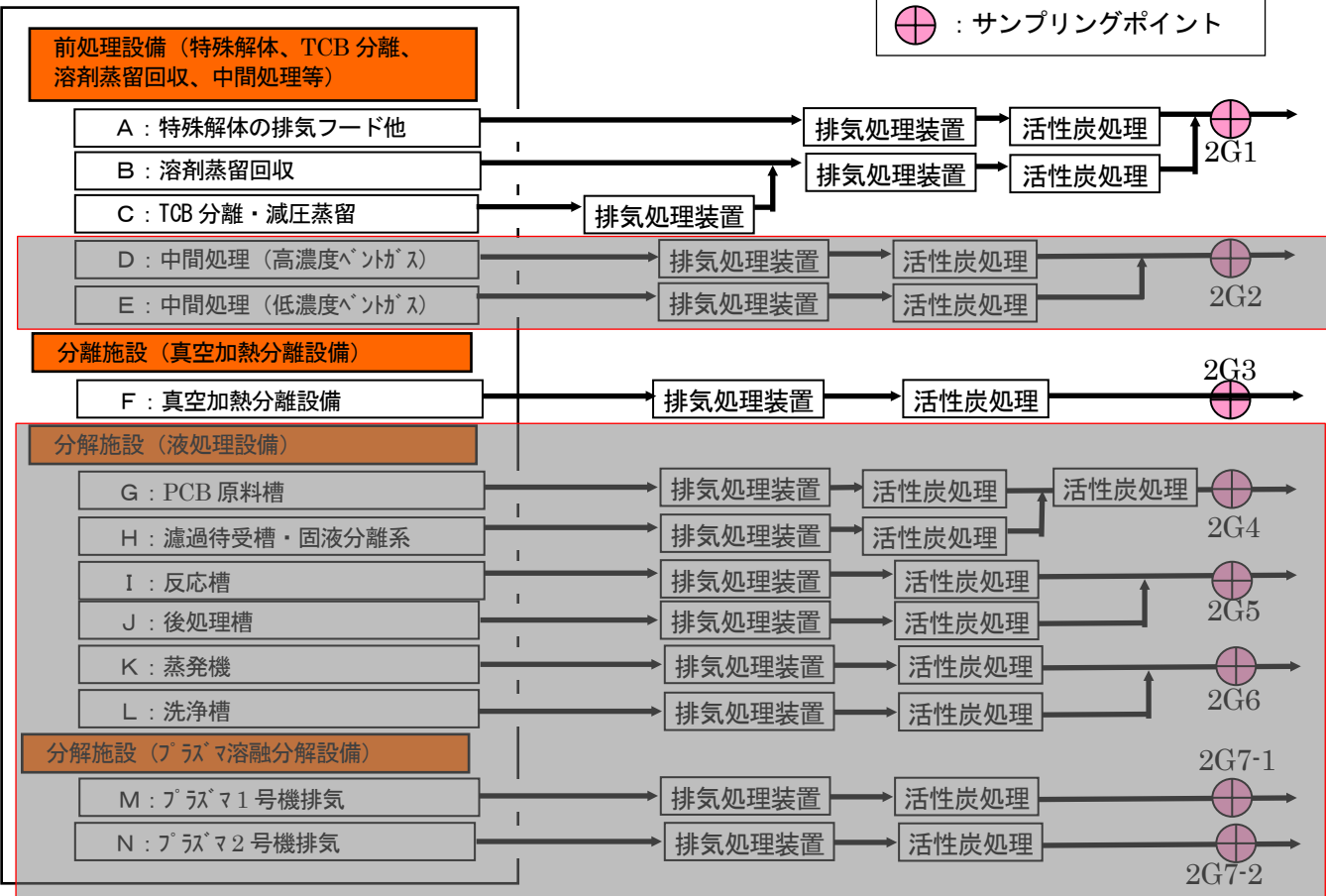


排気測定サンプリング箇所（1期施設）

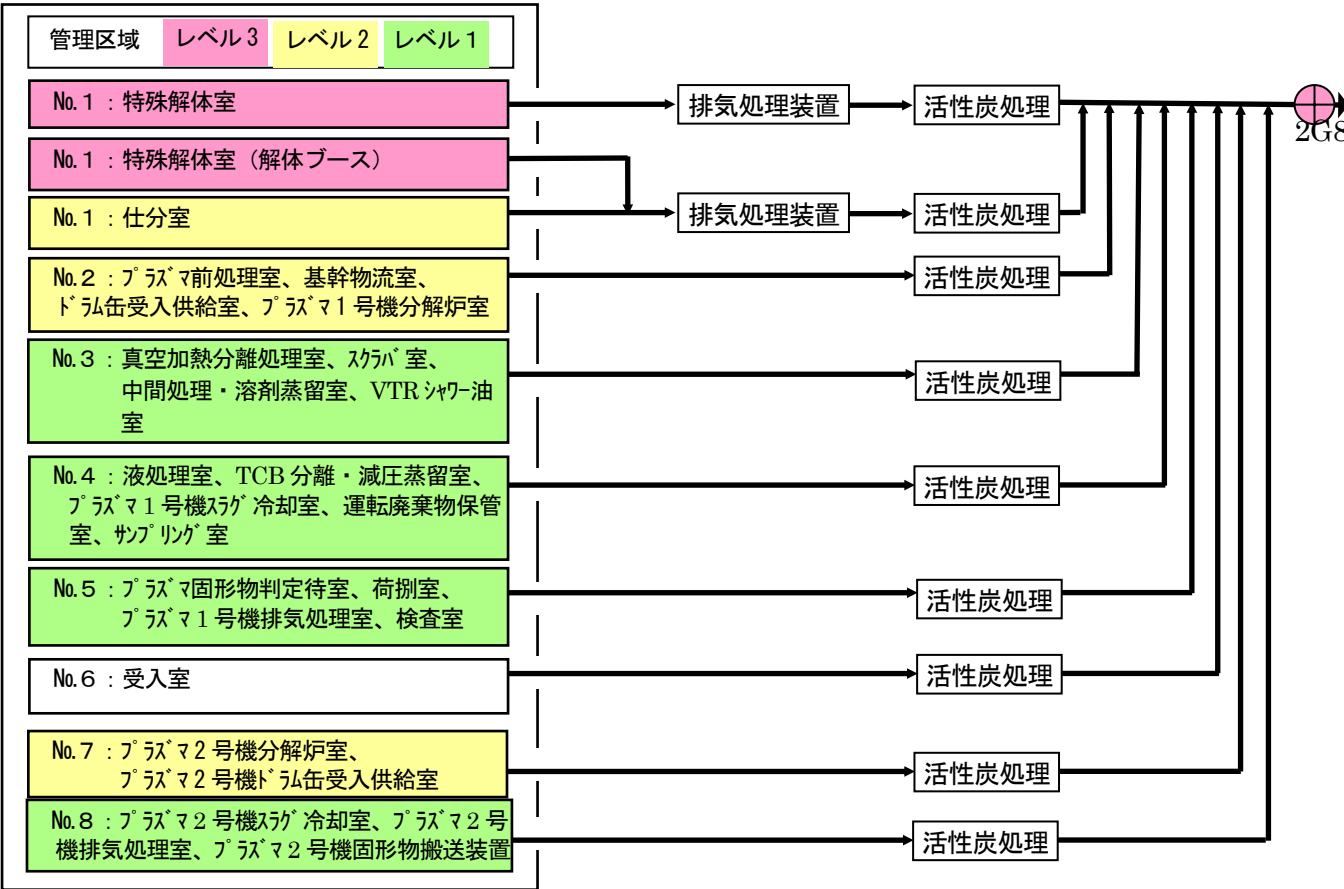
⊕ : サンプルングポイント



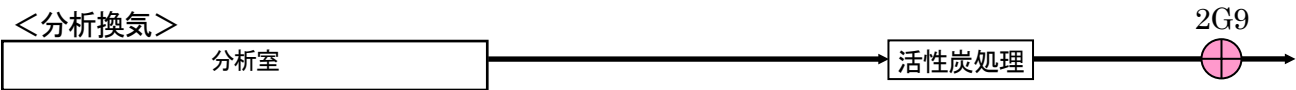
排気測定サンプリング箇所（２期施設）



<換気>



<分析換気>



内は稼働を終了した系統

令和6年度PCB廃棄物処理施設及び周辺の環境モニタリング(予定)

○調査概要

区分		媒体	調査地点	調査項目	調査頻度 (回/年)	年 間 検体数
周辺環境	周辺環境	大気	若松観測局 北九州市若松区本町3-13-1 (若松市民会館屋上)	PCB	4	4
				ダイオキシン類	4	4
				ベンゼン	12	12
		海水	洞海湾(D2)、響町(H1) ※環境基準点	PCB	2	4
				ダイオキシン類	2	4
		底質	洞海湾(D2) ※環境基準点	PCB	1	1
				ダイオキシン類	1	1
	排出源直近の環境	海水	雨水洞海湾出口沖	PCB	1	1
				ダイオキシン類	1	1
		土壌	雨水敷地出口付近	PCB	1	1
				ダイオキシン類	1	1
排出源	排気		排気出口(2箇所) 換気出口(3箇所) ※1G6、2G3のみ年2回測定	PCB	1~2	7
				ダイオキシン類	1~2	7
				ベンゼン	1~2	7
	下水		排水渠	PCB	3	3
	雨水		雨水ます	PCB	1	1
				ダイオキシン類	1	1